



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第1号
平成31年4月12日
校長 松丸 晴美

「この世は、学びであふれている」

ソメイヨシノに変わってしだれ桜や色とりどりの花が美しく咲く頃になりました。

4月8日（月）、平成最後となる新学期をひとつ上の学年に進級し、ちょっと大人びた生徒の姿をたのもしく感じながらスタートしました。

モナ・リザの作者として有名なレオナルド・ダ・ヴィンチは、「この世は学びたいことであふれている」の言葉どおり、美術ばかりではなく、自然科学や都市工学、人の使う道具や衣装などあらゆる分野について意欲的に学んだそうです。

生徒の可能性は無限です。中学生の今、いろいろな事に興味をもって貪欲に学び、校訓「叡智」の示すような、知恵や幅広い知識、教養を身に付けてほしいと願います。

今年度は新たに9名の教職員を迎えました。これまで同様、生徒達の自立に向けて教職員一同力を合わせて努力して参ります。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても昨年と変わりなく、本校の教育に対するご理解、ご協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。



晴天に恵まれた4月9日（火）、ご来賓、保護者、上級生・教職員が見守る中、236名の新生を迎え、本校第73回入学式を挙行了しました。

新入生の希望に満ちた中学校生活のスタートにあたり、「大切にしてほしい3つの事」について話をしました（以下抜粋）。

一つ目は、「夢や願いの実現に向けて努力を惜しまぬことを大切にする」ということです。中学生になったら「英語を上手に話せるになりたい」「運動部に入って活躍したい」「楽器をカッコよく吹けるになりたい」など、いろいろな夢や願いをもって入学式に臨んでいると思います。それはとても大切なことです。

しかし、夢を描いたり、願うだけでは、実現までの道のりは遠いような気がします。まず、夢の実現に向けてしっかりとした目標を掲げ、その目標に近づくための具体的な行動目標をいくつか立てて努力を続けていくことが大切です（イチロー選手が6年生で書いた作文紹介）。

皆さんも、ぜひ、自分の夢や願いを実現するために、少し頑張れば実現可能な小さな目標を立てることからスタートし、ひとつ達成できたら、また次の小さな目標、そして、また・・・という具合に、努力を惜しまず、積み重ねる生徒になってほしいと思います。

二つ目は、「仲間を大切にする」ということです。色々な人と、どのようにかかわるかということが、有意義で楽しい学校生活にするための、鍵になるかもしれません。中学校には、クラスの仲間と力を合わせて取り組む合唱コンクールや運動会などの学校行事、生徒が主体となって企画し、実行していく生徒会活動や校外学習、上級生と一緒に活動する部活動などやりがいをもって取り組める機会や場がたくさんあります。

それらの活動に積極的に参加し、多くの人とのかかわりを通して、より良い人間関係のあり方やコミュニケーションの力を磨き、豊かな人間性と社会性を育んでほしいと思います。

しかし時には、友達と意見があわず気まづくなったり、トラブルになることもあるかもしれません。でも、そのトラブルこそ生きた勉強です。解決しない問題はありません。いかに解決するかという道筋が大事です。ひとりで悩みを抱え込まず、友達や先生など、周りの人と一緒に解決していきましょう。人は仲間に支えられることで困難を乗り越えることができるものです。また、仲間を大切にすることで、自分自身のことも大切にできるのです。これからの三年間で一生涯を通じて、「出会えてよかった」と思える友達や信頼できる仲間を作ってください。

三つ目は「教科の学習を大切にすること」です。中学校では新しい教科が加わり、学

ぶ内容も広がって高度になります。授業のペースも小学校の時と比べて早く感じるかもしれませんが、「家で予習をして、授業中は自分から進んで学び、しっかり復習する」という学習の習慣を確立してしまえば心配することはありません。また、わからないことはそのままにせず納得いくまで調べ追求して欲しいと思います。

受け身ではなく、自分から課題を見つけ、創造的に学ぶことが、これからの、高度に発達した人工知能と共存する社会をたくましく生き抜いていくために必要な学びの姿勢です。

「努力を惜しまない」「仲間」「教科の学習」この三つを大切に明日からの中学校生活を充実したものにして下さい。

【 教 職 員 異 動 紹 介 】

【転出】	副校長	溝口 千里	練馬区立旭丘中学校副校長へ
	主任教諭（社会）	飯島 洋一	勸奨退職、練馬区立光が丘第二中学校非常勤教員
	教 諭（音楽）	土井 奈苗	練馬区立開進第二中学校へ
	教 諭（国語）	金子 敬	退職
	育休代替（養護）	森下 麻紀	任期満了
	非常勤教員（英語）	中松 和子	任期満了
	育休代替（英語）	前盛 啓子	任期満了
	学力支援講師（数学）	美濃島 登志江	任期満了
	非常勤講師（音楽）	長澤 美歴	
	非常勤講師（社会）	山田 達也	任期満了
	ALT	ロベリック・スターリン Jr.	任期満了
	給食調理	横田 高嗣	清瀬市立清瀬第二中学校へ
【転入】	副校長	林 直	練馬区立北町中学校主幹教諭より昇任
	教 諭（音楽）	渡辺 智仁	世田谷区立深沢中学校より
	教 諭（社会）	今村 吾朗	新規採用（杉並区立学校教諭より）
	教 諭（国語）	川嶋 慶子	新規採用
	育休代替（英語）	廣瀬 由紀子	練馬区立石神井南中学校より
	学力支援講師（数学）	滝澤 純子	練馬区立光が丘第一中学校より
	非常勤講師（音楽）	立林 麻弓	
	非常勤講師（英語）	中松 和子	
	特別支援教室専門員	桂 香	練馬区立立野小学校より
	学校生活支援員	橋本 美枝	練馬区立石神井南中学校より
	スクールサポートスタッフ	阪井 隆司	練馬区立開進第二中学校より
	学校支援コーディネーター	高山 秀紀	
	給食調理	岡本 卓真	江東区立南砂小学校より

平成31年度 教職員組織

- | | | | |
|-----------|------------|--------------------|-----------------------------|
| ◇校 長 | 松丸 晴美 | ◇養護教諭 | 篠原 智美 |
| ◇副 校 長 | 林 直 | ◇事 務 | 上田 恵子 |
| ◇総務主任 | 三輪 辰也 | ◇事務補助員 | 大嶋 有理子 |
| ◇教務主任 | 白川 恒 | ◇栄養士 | 栗田 明日美 |
| ◇生活指導主任 | 佐藤 由乃 | ◇非常勤講師 | 松尾 拓磨 (社会) |
| ◇生涯学習主任 | 近藤 美咲 | 同 | 立林 麻弓 (音楽) |
| ◇保健生徒支援主任 | 伊藤 友文 | 同 | 清水結佳理 (美術) |
| | | 同 | 中松 和子 (英語) |
| ◇第一学年 主任 | 古賀 旭 (保体) | ◇学力向上支援講師 | 滝澤 純子 (数学) |
| A組担任 | 坂林瑠璃子 (国語) | ◇A L T | Airyl Forrest、Vanessa Lewin |
| B組担任 | 鈴木 大貴 (数学) | ◇スクールカウンセラー (木曜日) | |
| C組担任 | 今村 吾朗 (社会) | | 前田 洋士 |
| D組担任 | 渡辺 智仁 (音楽) | ◇心のふれあい相談員 (月・金曜日) | |
| E組担任 | 加藤 陽子 (英語) | | 海老原和代 |
| F組担任 | 伊藤 友文 (数学) | ◇特別支援教室専門員 | 桂 香 |
| 副担任 | 廣瀬由紀子 (英語) | ◇特別支援教室巡回教員 | 高嶋 信宏 |
| 副担任 | 白川 恒 (理科) | | 同 池田 将人 |
| ◇第二学年 主任 | 志村 美智子(美術) | ◇巡回心理士 | 岩上真歩子 |
| A組担任 | 長谷川健太 (保体) | ◇学校生活支援員 | 橋本 美枝 |
| B組担任 | 坂口 玲子 (英語) | ◇スクールサポートスタッフ | 阪井 隆司 |
| C組担任 | 宮内 稜大 (数学) | ◇学校支援コーディネーター | 高山 秀紀 |
| D組担任 | 村野 冬樹 (技術) | | 飯田美奈子 |
| E組担任 | 佐藤 由乃 (社会) | ◇学校図書館支援員 | 茂田井 操 |
| 副担任 | 佐藤めぐみ (理科) | ◇用務業務 | 大賀大二郎 |
| 副担任 | 川嶋 慶子 (国語) | | 大川まき子 |
| 副担任 | 中山 成幸 (国語) | ◇給食調理 主 任 | 小野 博之 |
| ◇第三学年 主任 | 野崎 秀太 (数学) | 副主任 | 阿部 竜也 |
| A組担任 | 阿部 可奈子(家庭) | 社 員 | 岡本 卓真 |
| B組担任 | 三輪 辰也 (保体) | ◇学校施設管理員 | 鈴木 勝義 |
| C組担任 | 高西 俊一 (国語) | | 毛利 昌且 |
| D組担任 | 川島 彩加 (英語) | | 金田 清秋 |
| E組担任 | 千葉 晃 (社会) | | 糸田 輝義 |
| F組担任 | 近藤 美咲 (保体) | | |
| 副担任 | 戸部 昌彦 (理科) | | |
| 副担任 | 百田 果 (英語) | | |
| 副担任 | 三上 恭幸 (理科) | | |



新入生誓いの言葉

4月9日に行われた第72回入学式での誓いの言葉をご紹介します。

今日から私たち新入生236名は、石神井西中学校で新しい生活をスタートさせます。今までとは違った新しい生活には不安な気持ちをいなく反面、「どんなことが待っているのだろう」「どんな友達ができるのだろう」という気持ちで心はずませています。

私は中学生になって達成したい目標が2つあります。まずは「努力すること」です。中学生になって英語の授業時間が増えたり、算数が数学になったりと、授業内容も今まで以上に難しくなると思います。小学校にはなかった定期テストもあります。そのため、先生の話をしっかり聞き、ノートにまとめ、一つ一つ手をぬかずに努力していきたいです。

次に「協力すること」です。小学校の大縄大会で記録が出たとき、みんなで嬉しい気持ちを共有して、盛り上がったことを覚えています。協力して練習をしてきたからこそその喜びでした。一人で楽しむよりも仲間と共に楽しむ良さを手に入れました。中学校でも協力して多くの友達と喜びを分かち合いたいです。

石神井西中学校での生活を充実したものにできるよう、「努力」と「協力」を大切に3年間生活していくことを、ここに誓います。

平成31年4月9日

新入生代表 佐藤 ちはる

表彰の記録

陸上部

新日本スポーツ連盟 東京ランニングクラブ主催 第39回春季陸上競技大会(4/7)

中学女子100m 第3位 上田 彩月 記録13秒35

中学男子走幅跳 第1位 佐藤 匠真 記録5m95

中学男子走幅跳 第3位 佐藤虹太郎 記録5m73

中学女子走幅跳 第6位 宮川 琴音 記録4m81

女子4×100mリレー 第2位 石神井西中A

(宮川琴音、上田彩月、中村愛花、川崎啓子) 記録52秒36



重要 全学年保護者様へ 学校連絡メールの登録についてのお知らせ

年度が変わりましたので、今まで登録されていたデータは一旦削除されます。年度当初に配布しました登録手順書をもとに登録をお願いします。兄弟姉妹が西中に在学している場合は各自の分を登録することになります。

学校連絡メールは、緊急時の連絡手段として使用します。本校では学級連絡網を作成していませんので、全家庭で登録にご協力ください。